

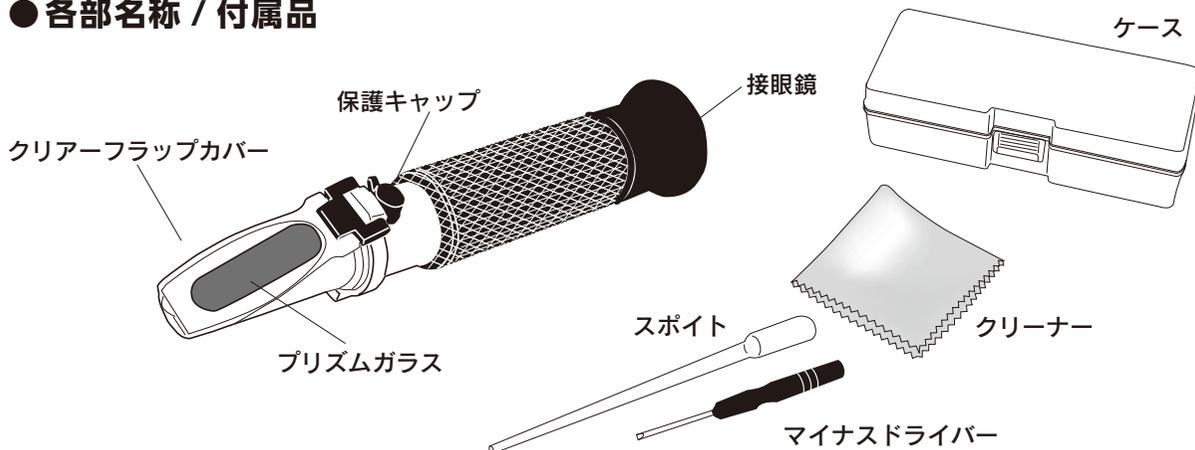
# ZOOX Salinity Scope 取扱説明書

塩分濃度と比重を計測するハンディタイプの屈折計

ゾックスサリニティスコープをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの説明書をよくお読みになり、正しい使用方法、注意事項などをご理解のうえ、ご使用ください。

## ●各部名称 / 付属品



## ●注意事項

- ・ 取り扱いに注意し強い衝撃を与えないでください。
- ・ プリズムガラスは非常にデリケートです。手入れを行う際は付属のレンズクリーナーを使用してください。
- ・ 正確な比重と塩分濃度を測定するため定期的に校正を行ってください。
- ・ サリニティスコープの内部に水が入ると測定できなくなります。本体を海水に浸けないでください。

## ●校正方法 (初めて使用される際は、校正をしてから測定することをおすすめします)

正確に測定するために、定期的に校正を行ってください。

校正は常に計器によって室温の平均値に近い 20℃ で実行されます。その際、屈折計は室温に馴染むよう 30 分置いておく必要があります。

注) 屈折率は照明の波長によっても異なります。よって、光源は太陽光に近いものをお使いください。

ステップ 1: プリズムガラスとクリアフラップカバーを純水もしくは RO 水できれいにします。

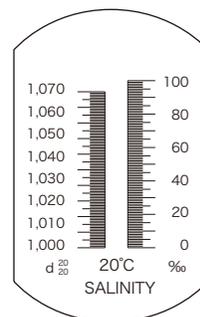
計測に影響を及ぼす 塩の付着物が残っていないよう注意します。

ステップ 2: 付属のスポイトで純水もしくは RO 水の吸い取りと排出を数回繰り返して洗浄します。その後、サリニティスコープを 水平に保ち、純水または RO 水をプリズムガラスに垂らします。

ステップ 3: クリアフラップカバーを閉じ、水温が計器の温度に馴染むまで 15 秒間待ちます。プリズムガラスの端を光源に向け、接眼鏡を覗きます。接眼鏡を回転させて、ピントの調整を行ってください。

ステップ 4: スクリーンの青色の部分が透明に変化していることが確認できます。この透明部分の底辺が読み取り点となります。

もし この境目が 0% のライン上に正確に重なっていない場合、保護キャップを外し、付属のマイナスイドライバーを使いながらネジを回転させ調整を行ってください。



校正温度が 20℃ で正確に調整された屈折計は、周辺温度によって計器の温度が ATC の範囲内である 10℃ から 30℃ の間で上下しても使用することができます。

